

今年も10月1日から始まります。
皆様のご協力をお願いします。

—じぶんの町を

良くするしくみ

赤い羽根共同募金

令和5年度の目標額

1億8,131万5千円



社会福祉法人大分県共同募金会
会長 川野 幸男 (津久見市長)

〈一般募金〉1億2,619万5千円
〈歳末募金〉 55,120千円

共同募金は、必要とされる金額をその年の目標額とする計画募金です。これは、社会福祉法に定められた、助成を必要とするところへ公平に配分するための方法です。

共同募金の寄付金には税の特典があります。

会社などの法人寄付金は、全額損金算入できます。
個人の寄付金は、所得税・住民税の控除対象となります。

県民の皆様方のご理解とご協力に支えられ、77回目となる「赤い羽根共同募金運動」が、今年も10月1日から全国一斉に始まります。赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ。」をスローガンに、子どもたちや、高齢者、障がいのある方などを支援する福祉活動や更生保護活動、災害時の被災地支援など「つながりをたやさない社会づくり」に役立てられています。今年も多くの皆様のご参加とご支援をお願いいたします。

令和5年10月

昨年度の共同募金は、県民の皆様のアたご支援とご協力により、

募金総額は177,536,102円となりました。

ここに厚くお礼を申し上げますとともに、
助成結果についてご報告いたします。

募金運動推進経費
46,951千円

運動資料作成や広報活動、審査会開催、事務局の運営費、全国的に運動を展開するための中央募金会分担金などに。

地域福祉推進事業
67,869千円

- 子どもやひとり親家庭のために9,378千円
- 障がいのある方や難病のある方のために4,139千円
- お年寄りのために12,996千円
- 住民の福祉全般に41,356千円

災害等準備金の積立金
5,200千円

募金総額の3%を上限に積立て、大規模災害が発生した場合、ボランティアセンターの設置、運営などに。

福祉団体の各種事業
6,790千円

令和4年度
共同募金
助成結果報告

地域歳末たすけあい事業
45,905千円

在宅で暮らす高齢者への配食サービスやお見舞、地域が主体となて行うクリスマス会などの地域ふれあい交流などに。

NHK歳末たすけあい事業
4,101千円

児童福祉施設・障がい児施設・里親・ファミリーホームへの助成などに。

社会福祉施設の整備等
720千円

住んでいる町の共同募金の詳しい使い道は「赤い羽根データベースはねっと」で検索
hanett.akaihane.or.jp

ありがとうメッセージ

たくさんのメッセージが届いております。

募集

じぶんの町を少しでも良くしようと頑張っているNPO、ボランティア団体・グループ等の地域福祉活動を応援します。詳しくはホームページをご覧ください。



いのちの電話



悩み相談を受ける相談員

地域の宝
育成支援センター



困難を感じている生徒への指導

大分県手話サークル
連絡協議会



手話通訳講習会

災害
ボランティア支援



被災地支援 ボランティアの受付

社会福祉法人
大分県共同募金会
TEL(097)552-2371

〒870-0907
大分市大津町2丁目1番41号 大分県総合社会福祉会館3階
FAX(097)552-6250

大分県共同募金会のホームページをご覧ください。
www.oita-akaihane.or.jp

大分県共同募金会

